ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	BV-B-1	調査位置				北　緯	36 ° 35 ' 45.0000 "
発注機関	栃木県真岡土木事務所			調査期間	2008-01-25 ～ 2008-03-25	東　経	140 ° 12 ' 18.0000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	98.45 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00 m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	96.80	1.65	1.65		盛土 (BS)	暗褐			地表付近に植物根を混入。 粘性・含水高位。 軟質で指圧貫入が容易。		02/15 0.60 0.80
	96.45	0.35	2.00		粘性土 (C)	暗灰			所々に植物根を混入する。 レキを少量混入する粘性土。		02/16 1.80
	95.45	1.00	3.00		風化火山角礫岩 (Vb)	灰～暗灰			最大50mmのレキ（安山岩）を多量に混入する。 レキ混じりの粘土状コアが採取される。		02/18 2.35
	94.39	1.06	4.06		弱風化火山角礫岩 (Vb)	暗灰			GL-3.0m～3.4mおよび3.7～3.85m区間脆弱である。		02/19 3.15 3.32
	89.45	4.94	9.00		火山角礫岩 (Vb)	暗灰			Lmax=65cmの棒状コアとして採取され、新鮮で硬質でる。 硬質な安山岩レキで基質は凝灰岩である。 褐鉄鉱等の汚染は認められない。		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／20	1／15		2／35	2
1.50	50／2			50／2	>50
2.00					
2.02					
3.15	9	41／7		50／17	>50
3.32					
4.00	50／6			50／6	>50
4.06					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験

掘進月日: 02/15, 02/16, 02/18, 02/19